

第73回日本大学全国高等学校・建築設計競技

テーマ『庭屋一如の家』

日本には古くから、庭と建物を分かち難い一つのものとして捉える「庭屋一如」という思想があります。建物を考えることは、同時に庭をすることもできるのです。

しかし、近年の都市部におけるマンションや住宅密集地での暮らしでは、屋内と屋外の関係が希薄になりがちです。狭く舗装された庭やテラスでは、方位や季節による太陽の動き、風の流れや眺めを意識する機会も減っているのではないのでしょうか。これは、自然と共生してきた日本文化の豊かさを失うだけでなく、環境負荷を減らし持続可能な社会を目指すこれからの暮らし—サスティナブルな生活—を考える上でも、見過ごせない課題です。

そこで注目したいのが、屋内と屋外、そしてその間にある「半屋外」や「中間領域」と呼ばれる場所です。これらは、空調に頼らずとも外の環境を快適に取り込んだり、外部空間に向けて開くことで社会とのつながりを生み出したりする可能性を秘めています。

具体的な敷地を選び、その周囲の環境や社会とどのように響き合う家を作るかは、どのような庭を作るかと深く結びついています。

デジタルな世界だけでなく、スマホやマンガ・アニメといった二次元を超えた、身体の手で直接環境を感じ、季節や時間とともに移ろう太陽や風と連動した多様な体験ができる家。

屋内、屋外、そしてその「間」がシームレスにつながった、私たちが求めるこれからの住まいを提案してください。

主催 日本大学理工学部（東京都千代田区・千葉県船橋市）・日本大学生産工学部（千葉県習志野市）
日本大学工学部（福島県郡山市）・日本大学短期大学部（千葉県船橋市）

■提出内容

- 居住者の構成、住居の形式は問わない。
 - 敷地の場所や大きさは自由だが、どのような環境にあるのか、周辺環境の説明は必須とする。
 - 構造、階数などは自由とし、法規制についても、常識の範囲内でかまわない。
 - 居住者の構成、所要室なども各自の提案にしたがって、それぞれ設定すること。
 - 下記の内容を、A1用紙1枚にまとめること。
- 設計概要／配置図兼1階平面図／その他の各階平面図／断面図／立面図／全体外観図
その他、各自の提案内容を表現するために必要と思われる説明図、スケッチなど。

■応募

- 2026年4月現在、高等学校在籍の生徒、高等専門学校に在籍する3年次生までの生徒とする。応募は個人とする。
- 締切日 2026年8月31日（月） 当日消印有効
- 詳細は、下記公式 SNS 内の応募要項を参照すること。
- Facebook : <https://www.facebook.com/nu.hs.competition>
- Instagram : <https://www.instagram.com/nu.hs.competition/>

■賞

- | | | |
|------|-------|------------------|
| 最優秀賞 | 1点 | 賞状、賞品（図書カード10万円） |
| 優秀賞 | 5点 | 賞状、賞品（図書カード各5万円） |
| 佳作 | 5点程度 | 賞状、賞品（図書カード各3万円） |
| 奨励賞 | 10点程度 | 賞状、賞品（図書カード各1万円） |
- （賞状、賞品は応募者本人に贈呈する。
なお、優秀賞以上6点については、公開発表会参加のため、本人と引率教員の交通費を支給する。交通費の支給対象は、片道50km以上の移動における特急・新幹線・飛行機の利用分に限る。）

■審査

- 第1次審査は、審査会を開催し、優秀賞6点、佳作5点程度、奨励賞10点程度を選出する。
- 第2次審査は、公開による発表会を開催する。
- 日時：2026年10月31日（土）
- 場所：日本大学理工学部駿河台キャンパス 東京都千代田区神田駿河台1-8-14
- 優秀賞6点の応募者による発表を行い、最優秀賞1点を選出する。発表を行う優秀賞受賞者には2026年9月19日（土）までに第1次審査結果を通知する予定。

■審査員

- | | |
|------|-------------------------|
| 審査員長 | 渡邊 康（建築家・生産工学部建築工学科） |
| 審査員 | 江川 香奈（理工学部海洋建築工学科） |
| | 北野 幸樹（生産工学部建築工学科） |
| | 栗本 賢一（理工学部まちづくり工学科） |
| | 酒匂 教明（短期大学部建築・生活デザイン学科） |
| | 篠崎 健一（生産工学部建築工学科） |
| | 辻村 壮平（工学部建築学科） |
| | 中村 航（理工学部建築学科） |
| | 長谷川洋平（理工学部海洋建築工学科） |
| | 馬渡 龍（短期大学部建築・生活デザイン学科） |
| | 宮崎 渉（工学部建築学科） |
| | 渡邊 悟士（理工学部建築学科） |

■日本大学全国高等学校・建築設計競技委員会

- | | |
|-----|-------------------------|
| 委員長 | 藤本 利昭（生産工学部建築工学科） |
| 委員 | 石田 優（短期大学部建築・生活デザイン学科） |
| | 泉山 皇威（理工学部建築学科） |
| | 江川 香奈（理工学部海洋建築工学科） |
| | 大川 碧望（理工学部建築学科） |
| | 岡庭 拓也（理工学部建築学科） |
| | 北野 幸樹（生産工学部建築工学科） |
| | 栗本 賢一（理工学部まちづくり工学科） |
| | 酒匂 教明（短期大学部建築・生活デザイン学科） |
| | 佐藤 信治（理工学部海洋建築工学科） |
| | 佐藤 慎也（理工学部建築学科） |
| | 篠崎 健一（生産工学部建築工学科） |
| | 辻村 壮平（工学部建築学科） |
| | 中村 航（理工学部建築学科） |
| | 二瓶 士門（理工学部建築学科） |
| | 長谷川洋平（理工学部海洋建築工学科） |
| | 馬渡 龍（短期大学部建築・生活デザイン学科） |
| | 宮崎 渉（工学部建築学科） |
| | 渡邊 悟士（理工学部建築学科） |
| 幹事校 | 生産工学部建築工学科 |